

認知症あんしん生活実践塾 2022

～家族で治そう認知症～

実施報告書



主催 一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会
社会福祉法人福寿会 特別養護老人ホーム福寿園
認知症あんしん生活実践塾2022実行委員会

後援 白山市
白山市社会福祉協議会
家族の会 レインボー（白山市認知症の人と家族の会）

1. 研修会実施要領

(1) 研修会の目的

現在、わが国は、超高齢社会と呼ばれるほど高齢者の人口が増加しており、高齢化の進展に伴い4人に1人が認知症またはその予備軍とされ、今後の大きな社会問題となっております。

そのような状況の中、一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会 竹内孝仁会長の提唱する「認知症を治すケア」を広く一般住民の方々に周知していただき、在宅で認知症の方を介護するご家族の支援や認知症となった方々がいつまでも住み慣れた在宅で生活ができるよう、「認知症あんしん生活実践塾2022」を開催いたしました。

(2) 実施日時

令和4年7月16日(土) 13:00~16:00

(3) 実施会場

特別養護老人ホーム福寿園 内
石川県白山市山島台4-100

(4) 参加者

27名(白山市及び近隣市町住民参加型)

【介護家族者、一般、高齢者福祉関係者等】

※コロナ過のため会場定員を30名とした(当日3名キャンセル)

Youtube ライブ配信視聴者 48名

2. 研修会場

(1) 研修カリキュラム

12:30 開場

13:00 開会挨拶 実行委員 きたざわ苑 齊藤貴也

来賓挨拶 白山市 山田憲昭市長

13:05 第1部 講演「認知症を治すケア その理論と実践
～認知症の根本～ 【認知】を学ぼう」

- 講師 一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会 竹内孝仁会長
- 14:00 休憩・換気
- 14:10 第2部 シンポジウム
- 座長：国際医療福祉大学大学院 准教授 小平めぐみ先生
- 報告①福寿園あんしん塾の歩み ～地域に根差した福祉を目指して～
発表者：江戸つぐみ（福寿園職員）
- 報告②水で変わった ～家族と事業所が一つになって～
発表者：垣内勝美（塾生）、板本真（福寿園職員）
- 報告③出会えてよかったあんしん塾 ～取り組みと連携～
塾名：認知症あんしん生活実践塾 in 川崎あんしん塾（Bコース）
発表者：加藤由紀
- 報告④住み慣れた我が家でピンピンコロリ ～家族にできること～
塾名：認知症あんしん生活実践塾 in 東村山
発表者：荒木利恵
- 15:05 ディスカッション パネリストと会場を交えてのディスカッション
コーディネーター
一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会竹内孝仁会長
国際医療福祉大学大学院 准教授 小平めぐみ先生
- 15:50 次回開催挨拶 学校法人北斗文化学園
北海道福祉教育専門学校 澤田乃基理事長
閉会挨拶 石川県 特別養護老人ホーム福寿園 端久美施設長

（2）研修内容

①第1部 講演

「認知症を治すケア その理論と実践 ～認知症の根本～ 【認知】を学ぼう」
竹内孝仁会長より、私たちは日常生活において、物事を「まとめる」、「意味づける」、「関係づける」ことを無意識に行いながら時間の流れを進め未来を創造し、物事の流れを作りながら生きているが、認知症の方は、これらの行為がうまく行えないため物事が理解できず、そこから混乱や不安が生じているということをご講義いただいた。

②第2部 シンポジウム

各認知症あんしん生活実践塾塾生からの実践報告を行う。

塾生が経験した基本ケア実践の効果や、実践のための工夫について具体的な話

を聞くことで、基本ケアの有効性を会場の方々が実感している様子だった。
また話の随所から家族介護における葛藤を伺い知ることができ、そのことが報告内容に厚みと説得力をもたらしているようであった。

③パネリストと会場を交えてのディスカッション

地域住民参加型の人数制限のなか行われた大会でしたが、会場からは興味深く意見交換を行うことができた。

ご質問内容は、「水分を摂りたがらない方にどのようにすすめるか」、「基本ケアの実践は服薬量に影響するか」などがありました。

3. 会計報告

今回の収支報告はありません

4. まとめ

今年度の大会は、コロナ過での開催のため会場定員を30名とし、他県の塾生の報告をZoomで行ったほか、Youtubeにてライブ配信も実施しました。そのため会場の機材等の調整に苦慮することもありましたが、当日は大きなトラブルもなく予定していた時間通り順調に大会を終了することが出来ました。

認知症になっても安心して住み慣れた地域で暮らし続けられる、また、認知症にならない地域社会作りに貢献できるよう、今大会での学びを活かし、本会を更に発展させ、次年度も開催をする決意です。

最後に今回の石川県での大会は、当初2020年に予定していたものの、コロナ禍の影響のため2年延期しての開催となりましたが、皆様方のご協力によりに、無事執り行うことが出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

認知症あんしん生活実践塾2022 in 石川 実行委員会